

サハラ砂漠の茶会

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

				抽	瞭	尾	垣	如	摘	超	狭	亭	沸	携	漠
				チュウ	リョウ	おビ	かき	ジョ	テキ つむ	チヨウ こえる こす	せま い せば める せば まる	テイ	フツ わく わかす	ケイ たずさ える たずさ わる	バク
				抽	瞭	尾	垣	如	摘	超	狭	亭	沸	携	漠
				抽	瞭	尾	垣	如	摘	超	狭	亭	沸	携	漠
				一	一	フ	一	一	一	一	ノ	、	、	一	、
				⑫ 抽象的な絵画 ()	⑪ 明瞭に返事をする ()	⑩ 接頭語と接尾語 ()	⑨ 心の垣根をなくす ()	⑧ 判断力の欠如 ()	⑦ 野に咲く花を摘む ()	⑥ 時空を超える ()	⑤ 狭い茶室 ()	④ 旅館の亭主 ()	③ お湯を沸かす ()	② 傘を携帯する ()	① サハラ砂漠 ()
				()	()	()	()	()	む	える	い	()	かす	()	()

サハラ砂漠の茶会

教科書に登場する漢字の読み

① 絵画の 制作	()	①7 本心と 裏腹 だ	()
② 幾度 も訪れる	()	①8 驚く ほどおいしい	()
③ 旅先で 困る	()	①9 貴重 な体験	()
④ 遊牧民 の暮らし	()	②0 演奏家	()
⑤ 木が 枯れる	()	②1 批判 を浴びる	()
⑥ じゅうたんを 敷く	()	②2 音楽を 聴く	()
⑦ 砂糖 を入れる	()	②3 飛行船を 目撃 する	()
⑧ 無 作為 に選ぶ	()	②4 情報 を得る	()
⑨ 使いやすい 器	()	②5 勝利を 確信 する	()
⑩ 程 なく気付く	()	②6 国境 を横断する	()
⑪ 紛れ もない事実	()	②7 役割 を担う	()
⑫ 元来 正直者だ	()	②8 経済 的に厳しい	()
⑬ 価値を 認める	()	②9 賞金 格差	()
⑭ もてなしに 感謝 する	()	③0 厳密 な検査	()
⑮ ベルが鳴った 瞬間	()	③1 没個性 的なデザイン	()
⑯ 覚悟 を固める	()	③2 都合 主義	()

送り仮名を意識して読みを() ()に書きましょう。

サハラ砂漠の茶会

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

				⑫ ちゅうしよ <small>う</small> しょう <small>う</small> 的な絵画 ()	⑬ 絵画のせい <small>さ</small> く ()
			⑪ めいり <small>り</small> よう <small>う</small> に返事をする ()	⑭ い <small>く</small> ども訪れる ()	
			⑩ 接頭語とせつ <small>び</small> ご ()	⑮ 旅先でこ <small>ま</small> る ()	
			⑨ 心のかき <small>ね</small> をなくす ()	⑯ ゆう <small>ぼ</small> くみんの暮らし ()	
			⑧ 判断力のけつ <small>じ</small> よ ()	⑰ 木が <small>か</small> れる ()	
			⑦ 野に咲 <small>き</small> く花をつ <small>む</small> ()	⑱ さ <small>と</small> う <small>う</small> を入れる ()	
			⑥ 時空をこ <small>こ</small> える ()	⑲ じゅう <small>た</small> んをしく ()	
			⑤ せ <small>ま</small> い茶室 ()	⑳ 無 <small>さ</small> く <small>い</small> に選ぶ ()	
			④ 旅館のてい <small>し</small> ゆ ()	㉑ 使いやす <small>い</small> うつ <small>わ</small> ()	
			③ お湯をわ <small>か</small> す ()	㉒ ほどなく気付く ()	
			② 傘 <small>か</small> をけ <small>い</small> たい <small>す</small> る ()	㉓ ま <small>ぎ</small> れもない事実 ()	
			① サハラ <small>さ</small> ばく ()	㉔ がん <small>ら</small> い 正直者だ ()	
				㉕ 価値をみ <small>と</small> める ()	
				㉖ もてなしに <small>か</small> ん <small>し</small> ゃする ()	
				㉗ ベルが鳴ったし <small>ゆ</small> ん <small>か</small> ん ()	
				㉘ かく <small>ご</small> を固める ()	

サハラ砂漠の茶会

教科書に登場する漢字の書き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 本心と <u>うらはら</u> だ ()	□ 土産を <u>たずさ</u> える ()
② <u>おどろく</u> ほどおいしい ()	□ 研究に <u>たずさ</u> わる ()
③ <u>きち</u> ような体験 ()	□ お湯が <u>わく</u> ()
④ <u>えん</u> そうか ()	□ 温泉が <u>わく</u> ()
⑤ <u>ひは</u> んを浴びる ()	□ 観衆を <u>わか</u> す ()
⑥ 音楽を <u>き</u> く ()	□ 範囲を <u>せ</u> ばめる ()
⑦ 飛行船を <u>もくげ</u> きする ()	□ 友人との距離が <u>せ</u> ばまる ()
⑧ <u>じ</u> ょうほうを得る ()	□ 口を <u>は</u> さむ ()
⑨ 勝利を <u>かく</u> しんする ()	□ 予算を <u>ち</u> ょうかする ()
⑩ <u>こ</u> つきようを横断する ()	□ 限界を <u>こ</u> える ()
⑪ <u>やく</u> わりを担 ^{にな} う ()	□ 権限を <u>こ</u> える ()
⑫ <u>けい</u> ざいの厳しい ()	□ 百人を <u>こ</u> す人 ()
⑬ 貸金 <u>かく</u> さ ()	□ 間違いを <u>し</u> てきする ()
⑭ <u>げん</u> みつな検査 ()	□ 魚の <u>お</u> びれ ()
⑮ <u>ぼつ</u> こせいのデザイン ()	□ <u>いち</u> もくりようぜん ()
⑯ <u>ご</u> つごう主義 ()	□ <u>ち</u> ゅうせんで当たる ()